

# 推理小説

---

1110160020 福島悠太

# 大まかな流れ

- なんらかの事件や犯罪が発生



- その捜査がなされる



- その合理的な解決

# 歴史

- 世界初の推理小説は、エドガー・アラン・ポーの短編小説「モルグ街の殺人」（1841年）だと言われている。が、他にも推理小説のようなものがあり定かではない。

# ジャンル

- **本格推理小説**

事件の手がかりをすべてフェアな形で与え、それと同じ情報で登場人物が真相を導き出す形のもの。読者に犯人当てをさせる読者への挑戦が含まれる作品もある。

- **警察小説**

警察官が主人公。警察の捜査活動の描写に重点が置かれる。

# 日本独自のもの

- **新本格派**

古典的ミステリに倣った作風が特徴。1980年代後半から90年代にかけて日本でデビューした作家の作品群を指すことが多い。

- **社会派**

社会のある題材を扱い、作品世界のリアリティを重んじる作風。

# 用語

- フーダニット (Who done it)

誰が犯人なのか

- ハウダニット (How done it)

どのように犯罪を成し遂げたのか

- ホワイダニット (Why done it)

なぜ犯行に至ったのか

- クローズド・サークル

何らかの事情で外界とは隔絶された状況で事件が起こるストーリー。警察などの介入や、科学的捜査を排除でき、容疑者を作中の人物に限定できるため、より純粹に犯人当てを書ける。

- 安楽椅子探偵小説

探偵が事件現場に行くことなく、情報として与えられた手がかりのみで事件を解決する作品のこと。論理的推理のみに特化出来る。

# 賞

- 日本推理作家協会賞
- 本格ミステリ大賞
- 翻訳ミステリー大賞
- 日本ミステリー文学大賞
- 江戸川乱歩賞
- 横溝正史ミステリ大賞
- 鮎川哲也賞
- 日本ミステリー文学大賞新人賞
- 『このミステリーがすごい!』大賞
- ぼらのまち福山ミステリー文学新人賞
- アガサ・クリスティー賞
- 松本清張賞（推理小説に限らない）
- メフィスト賞（推理小説に限らない） 等

# 好きな推理小説作家

## ● 綾辻行人

新本格派ムーブメントの皮切りになった人物。館シリーズと言われるクロズド・サークルものメイン。

## ● 島田荘司

綾辻らを世に出すなど新本格ミステリー隆盛に繋がる流れを作った。占星術殺人事件でデビュー。

## ● 我孫子武丸

島田荘司の命名。コミカルタッチな作品から重いタッチの作品まで幅広く手がける。サウンドノベルゲーム「かまいたちの夜」のシナリオ担当でもある。

- **エラリー・クイーン**(1905年-1982年)

ローマ帽子の謎でデビュー。ダネイとリーの従兄弟同士による探偵小説を書くために用いた筆名。国名シリーズというものは読者への挑戦などの工夫がある。違う名義で「Xの悲劇」なども出している。

- **アガサ・クリステイ**(1890年-1976年)

スタイルズ荘の怪事件でデビュー。ミステリの女王と呼ばれている。代表作にあまりにも有名な「そして誰もいなくなった」などがある。